

日本気象学会昭和 37 年度総会ならびに春季大会告示

1. 場 所：仙台市日の出会館
2. 期 日：5月9日(月)，10日(火)，11日(水)

1. 総会提出の議題募集

- 1) 締 切 日：3月15日
- 2) 宛 先：東京都千代田区大手町気象庁内
日本気象学会
封筒の表に「総会関係」と明記のこと
- 3) 内 容：議題名とともに必ず提案理由をつ
けること

2. 研究発表募集

- 1) 講演申込締切：3月15日朝までに必着のこと
- 2) 申 込 先：東京都杉並区馬橋 気象研究所
今井一郎
- 3) 様 式：必ず所定の用紙に記入のこと
(天気1月号挿入)用紙不足の場合
は事務局又は支部に請求されたい
- 4) 講 演 時 間：20分以内とする

理 事 会 便 り

第 22 回 常任理事会議事録

日 時 昭和36年12月18日(月) 15.00～18.00

場 所 神田駿河台下 魚ふじ

出席者 桜庭，吉武，正野，畠山，根本，神山，松本，
岸保，藤田，今井，有住，淵，各理事(順序不同)

決 議

1. 特許法第30条の規定による学術団体の指定について「天気」に解説をのせる(本誌27頁に掲載)
2. 集誌の和文アブストラクトは今後当用漢字を使用し新気象用語を使用する。この件は天気1月号で衆知させる。(本誌26頁に掲載)
3. 日中学術交流の経過報告を天気へのせる。文献交換情報は当該個所の了解をとってからのせる。(次号掲載)
4. 80周年記念事業の一つとしてノートの特輯号とし内容の大項は原案を承認する。(次号掲載)
各項目の担当者および執筆要領は次回に決定する。
5. 80周年記念事業の一つとして春季大会の時通俗講演を行う。細部の交渉および映画上映案は今井理事が当る。
6. 第12期選挙管理委員会委員は，次の諸氏にお願いする。
出淵重雄(委員長) 木山 齊 篠原武次

大沢綱一郎 堤 敬一郎 松野 太郎

7. 規約等の英訳案は第1案(下記)を採用する。
理 事 会 council
理 事 長 president
理 事 事 councilor
庶務担当理事 secretary
会計担当理事 treasurer
8. 大会，月例会に関し，アンケートをとる。
9. 37年の月例会のプログラムは原案通り承認する。
(本誌29頁掲載)
10. イスラエルとベネズエラからの機関紙交換の件は桜庭理事が検討する。